

事務事業評価シート（評価実施年度：平成27年度）

上位の施策名称	施策1 県民の総力を結集できる行政の推進
---------	----------------------

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	広聴広報課長 安部山 亨	電話番号	0852-22-5769
----------	--------------	------	--------------

事務事業の名称	島根県の認知度向上対策事業		
目的	(1) 対象	県外在住者	
	(2) 意図	県外の人々に島根県の全国に誇れる歴史、文化、自然、特産品等をPRすることにより、県の認知度を高め、ひいては観光、物産などの産業振興やUターンなどの定住化を促進する	
事業概要	県の認知度向上のため、島根PR情報誌「シマネスク」の作成、県外在住で島根にゆかりのある人にPRを行ってもらう「遣島使」、県出身者への情報提供を行うための「県人会」への情報提供、県外への若者や女性を含めた「島根県応援団」のネットワーク構築事業「リメンバーしまね」の運営を行う。		

2. 成果参考指標

(1) 成果参考指標	指標名	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
			目標値		19,000	19,000	20,000	
式・定義	島根県応援サイト「リメンバーしまね」の会員登録者数	実績値	18,700	19,400	20,232	20,850		人
		達成率		102.10	106.50	104.30		%
指標名	島根県の観光客入り込み延べ数	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
		目標値		29,700	29,500	29,300	30,000	
式・定義	島根県観光動態調査における観光客入り込み延べ数	実績値	27,489	29,188	36,809	33,207		千人
		達成率		98.30	124.80	113.40		%

3. 事業費

	26年度実績	27年度計画
事業費(b) (千円)	31,414	35,004
うち一般財源(千円)	30,550	34,140

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

島根の応援団ネットワーク事業の島根県応援サイト「リメンバーしまね」については、その会員数は20,850人と昨年から618人増加し、引き続き右肩上がりの会員数を維持している。また、島根県観光動態調査における観光客入り込み延べ数についても33,207千人と昨年度から3,500千人減少しているものの目標値に到達している。

6. 成果があったこと（改善されたこと）

リメンバーしまねの会員数は、引き続き右肩上がりであり、H26年末実施したリメンバーしまね的しまねの文字プロジェクトは、マスコミ等にも取り上げられ、認知度に貢献した。
また、観光客の入り込み客数も遷宮効果の低下はあるものの3千万人超入り込み客数を維持している。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

- ①困っている「状況」
リメンバーしまねにおいては、団員の高齢化や閲覧キャリアのPCからスマートフォンへの移行に伴う対応が必要
- ②困っている状況が発生している「原因」
10代、20代層へのアクセス手段の未開発。スマートフォン対応の遅れ
- ③原因を解消するための「課題」
若年層へのアクセス手段の開発、スマートフォン対応

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

H27年度にリメンバーしまねのスマートフォン対応の実施。若年層へのアクセス手段の検討を実施予定

◎課（室）内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。

◎上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価（任意記載）